

＜活動内容＞

介護保険施設に勤務する管理栄養士・栄養士は、介護保険制度を理解し栄養ケア・マネジメントを円滑に運用するスキルが必要です。栄養ケア・マネジメントとともに、医療との連携強化、地域（通所）における栄養介入への体制が強化されています。そのため、各職域の管理栄養士・栄養士との連携により質の高い栄養マネジメントが求められます。

しかし、一人職場であることの多い福祉職域の管理栄養士・栄養士は職場において専門職としての人材育成を受けることができずにいる現状があります。

そこで会員のスキルアップに繋がればと考え「高齢者の栄養問題」「栄養スクリーニング加算・栄養改善加算」の研修会を開催しました。栄養管理の知識に加え、人を理解して栄養ケア・栄養介入が大切だと感じた研修会でした。

あわせて、「災害時の対応と備蓄」での講義も行いました。最近では日本国内外で大規模な地震、台風等の自然災害が発生した場合に、迅速な職場での対応や備蓄に関する知識など必要になってきます。備蓄についてだけでなくマニュアルの作成方法なども学ぶことができ、災害時の栄養士の役割を確認することができました。

次年度は、日常業務でわからないことや困っていることを気楽に相談できる仲間づくりができるように取り組んでいきます。これからも多くの会員の皆様のご意見を参考に研修会を開催していきます。

＜研修会・活動報告＞

- ・研修会：令和元年7月11日（参加者 人）

講師：国頭村立国頭中学校 管理栄養士 JDA-DAT 稲垣 夏子氏

「災害時の対策と備蓄」

講師：大分県栄養士会理事 管理栄養士・介護支援専門員 濱田 美紀氏

「高齢者の栄養問題 ～ケアマネや他職種に栄養の大切さを伝えられますか？～」

「栄養スクリーニング加算・栄養改善加算」

～病院・施設・在宅・地域との連携で高齢者の栄養問題を解決しよう～

- ・栄養ケアステーション電話相談対応 : 11回（福祉事業部）
- ・2019年度福祉全国リーダー研修会（Web会議）令和2年3月6日  
: 1名参加
- ・地域ケア会議助言者 : 6名参加
- ・福祉事業部定例会毎月第2火曜日 PM19:30～21:00